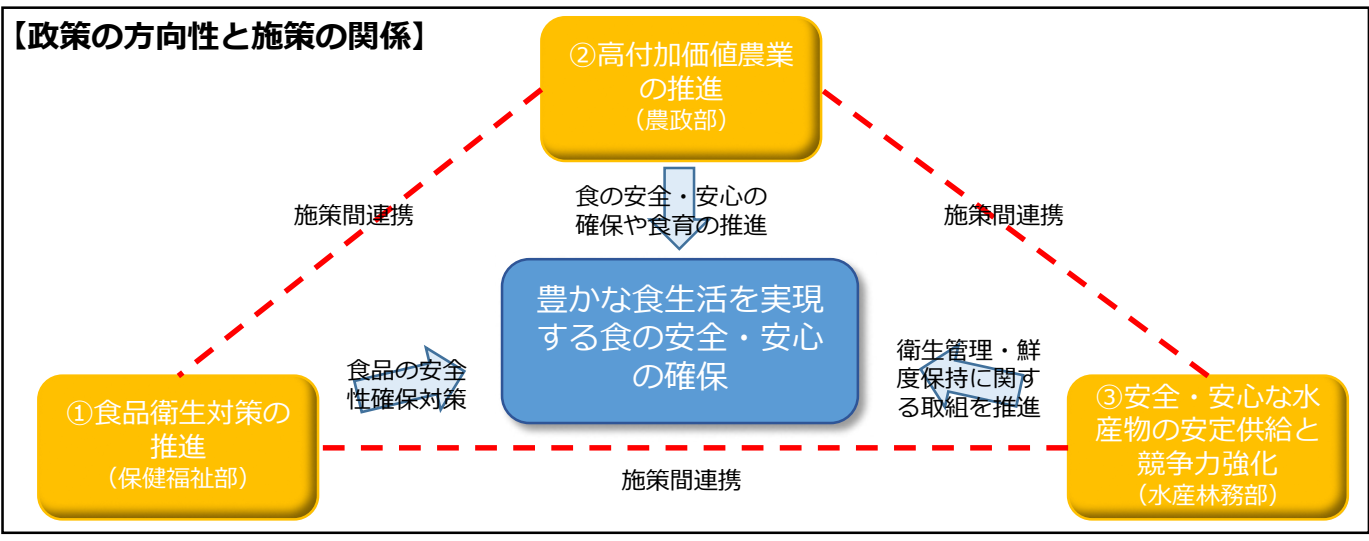


1 分野：生活・安心
 (5) 政策の柱：道民生活の安全の確保と安心の向上
 B 政策の方向性：豊かな食生活を実現する食の安全・安心の確保



施策名	課題等	主な取組 《》内はコロナの影響	総合評価
①食品衛生対策の推進 (※)	<ul style="list-style-type: none"> 食関連産業は、本道経済を支える産業として重要な役割 食品への信頼を揺るがす事件・事故の発生を防止する必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○食品関係施設の監視指導や、道内で流通する食品等の検査を実施 ○HACCPの制度化周知と導入促進 ○食肉・食鳥検査、施設の衛生管理指導 《監視や検査の一部中止、PRイベントの中止等》 	効果的な取組を検討し引き続き推進
②高付加価値農業の推進 (※)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的にも通用する食の安全・安心の確保が一層必要 ・食の安全・安心に対する一層の信頼確保が求められている 	<ul style="list-style-type: none"> ○食の安全・安心の確保に関する各種施策を総合的に推進 ○国際水準GAPの産地への導入促進 ○道民運動としての食育を推進 《研修会、セミナーの中止等》 	効果的な取組を検討し引き続き推進
③安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・水産物の国内消費は減少傾向にあり、需給バランスの崩れなど魚価への影響が懸念 ・安全かつ良質な製品の安定供給並びに国内外への積極的な情報発信などに取り組む必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○各地域で水揚げされた水産物や海水の放射性物質のモニタリング ○産地市場における衛生管理レベル向上のための指導 ○HACCP認定取得促進のため講習会を開催 	効果的な取組を検討し引き続き推進

